

## 御明神地区小学校の校章と由来について

### 御明神小学校



校章は、創立80周年を記念して、学校林の「檜」の葉を配し、中央に多賀神社の神鏡を置き、鏡のなかに「明小」と記されている。

昭和29年制定

### 橋場小学校



校章は、御明神教育100周年を期に、新しい未来に希望と勇気をもって進む子どもを育てる橋場小学校を表象し、校歌を歌ってイメージできるようにとの願いから制定された。

構図は、橋場地区民の心の山駒ヶ岳を全面に据え、天高く雄大な姿から未来への希望と発展を象徴し、下の三本の線は心の川である竜川を表し、純真な心と不断の努力を象徴している。

中の輪は、四地区の和によって育まれている橋場小学校に寄せる願いと子どもに期待する親心を象徴するものである。

昭和49年9月2日制定